

マネカレの強化検討 OB集合や女性対象も

1月13日
本部会議室
出席委員等9人

2012年度の事業計画を審議した。12年度は、基本的には昨年

から引き続き遊技産業マネジメン
ト・カレッジと人材育成担当者フ
ォーラムの2つは継続する。この
うち、マネジメント・カレッジは
今年で6回目となるが、参加企業
が固定気味になってきたため、未
参加の企業に参加を呼びかけてい
くこと、理事会開催と連動させて
理事・役員のカレッジの参観や研
修生との交流を進めることなどが
提案された。開催日として第3回



12年度の事業計画を審議した人材育成委員会

定例理事会と合わせた9月下旬が
予定されている。

また、第5回までのマネジメント・
カレッジに参加したOB(OG)に
よる「マネジメント・カレッジ実
践編」、10年11月に東京ビッグサ
イト「リクナビLIVE」でプー
スを設けて行った「パチンコ業界
特集」(合同就職説明会)の再実施
等を前向きに検討することになつ
た。このほか、業界に働く女性社
員に特化したマネジメント・カレ
ッジ(または人材育成フォーラム)
の企画、店長等講習・試験の改革
も議題に上がった。

社会貢献・環境対策 委員会

1月13日
本部会議室
出席委員等15人

自然体験イベントも

共生の森の事業計画

2012年度の事業計画を審議
した。この中で、5年目を迎える
共生の森(埼玉県嵐山町)造成事業
について、①6月下旬、8月下旬

9月上旬の2回、植栽地整備(下
草刈り)を行なう ②会員や後援
団体の家族を招いた自然体験のイ
ベントを催す——などの方向で詰
めることになった。

共生の森造成事業は、未来を担
う子供たちに身近な森づくりから
自然の大切さを知ってもらうこと
を願って、日遊協が埼玉県、嵐山
町と「埼玉県森林(もり)づくり協
定」を締結し、嵐山町の町有地で
5年間、段階的に1000本の苗
を植え、手入れを続けて10年間で
生き生きとした里山に育て上げる計
画。08、10年に会員や後援団体の
家族を招いた3回の植栽イベント
を催し、3年目で同県と約束した
植栽地で当初予定の1000本以
上を植え終えた。4年目の昨年は
東日本大震災被災地でのポランテ
ィア活動に集中して、2回の下草
刈りだけを行なった。5年目の今
年は締めくくりの植栽イベントも
考えられたが、予定植栽数を完了
していることや経費的な問題など
から基本的に植栽は行なわないこ
とにした。

遊技機開発委員会が5月に予定
している遊技機試打会に、エコ関

連の展示で協力するため内容を協
議した。

広報委員会

1月11日
本部会議室
出席委員等12人

作り方を動画PR

絵手紙部門の強化で

「第2回パチンコ・パチスロ
エッセー・絵手紙コンクール」が
2月末まで作品を募集中だが、絵
手紙部門のPRのため、日遊協ホ
ームページの作品募集ページに絵
手紙のつくり方の動画サイトが掲
載されたことが報告された。1月
11日現在の応募状況が報告され
たが、例年の傾向通り当初は一般
からの応募がほとんどなので、各
種会議を含めて会員・業界関係者へ
応募の働きかけを厚くすることを
確認した。

グループ討議では、改めて同コ
ンクールの今後のPR活動や賞品
等の内容、広報全般の支援活動に
ついて協議した。昨年12月までに
グループ討議で出された諸提案の
扱いを検討し、エッセー・絵手紙
の応募に絡めた募金活動、被災地
での絵手紙教室開催など数項目を
来期への課題とした。

風営法ワーキングチーム

改善事項を持ち寄り 地域情報も合わせ検討

風営法改善要望事項を検討する

日遊協の風営法ワーキングチーム(WT)の第2回会合が1月18日、日遊協本部会議室で開かれ、8人が出席した。解釈運用基準に関する改善要望事項を各委員が持ち寄り、おもに構造、設備、遊技機の変更承認・届け出等について、地域の情報を交換しながら話を進めた。

風営法ワーキングチームは日遊協の中での風営法改善の実務的な検討組織として、各支部から選抜した現場実務や法令の知識を有する担当者クラスを中心に、アドバイザーとして行政書士を2人加えた9人のメンバーで、ホール5団体風営法検討会に提案する検討材料について審議をする。風営法検討会に関する日遊協の最終的な意思決定には理事会の議決を要するが、必要な場合には正副会長会議に委任される。理事会は隔月開催のため、理事会の議決を求める期間がない場合には正副会長会議で審議決定し、次の理事会で了承を得る。風営法ワーキングチームは正副会

長会議の下に置かれている。

1月18日の出席者は次の通り(順不同、敬称略)

- 本部・座長 篠原弘志(専務理事)
- ▽東北支部 影山健二(株ニラク)
- ▽東京都・関東支部 茂木欣人(ピアークホールディングス(株))、丸山一男(株安田屋)、田中克幸(株マールハン)
- ▽中部支部 墨岡弘明(フシミコーポレーション(株))
- ▽アドバイザー 行政書士 小峰望(のぞみ合同事務所)、日野孝次朗(同)

リサイクル推進委員会

20社の再実査を確認

選定業者1社増で43社に

第56回遊技機リサイクル推進委員会(座長・篠原弘志日遊協専務理事)が1月23日、日工組会議室で開かれた。リサイクル選定業者として(株)アンフィニ(大阪府堺市)を選定した。これで同日現在、選定業者は43社(北海道4、東北2、関東12、中部9、関西8、中国6、四国1、九州1)となった。また、2002年(平成14年)までに選定された20業者について、

現在の選定基準で実査し直すことを確認した。再実査は委員会を構成する全日遊連、日遊協、日工組、日電協、全商協、回胴遊商が2団体一組で、当面、関東、近畿、中国地方の12社程度を対象に行う。

選定業者については、現在は推薦団体の事前調査・推薦・申請受理・審査の過程があり、審査基準として「会社の信頼度」「提携先の信頼度」「処理実績」「委託業者の信頼度」などが設けられているが、02年以前は選定業者数の確保を優先し、厳密な審査が行われていなかった。

不正対策室会議

10年で4万2984件

増え続けたオープンネット情報

不正対策室会議(室長・伊東慎吾日遊協常務理事)は1月17日、日遊協本部会議室で開かれ、PSIO(遊技産業不正対策情報機構)への

入力情報が報告され、ゴト情報、不正情報について意見を交換した。12月の不正情報のオープンネットのうち、業界関係者からは8件、一般ファンからはパソコン経由で

| | |
|-------|--------|
| 2002年 | 969 |
| 2003年 | 1,277 |
| 2004年 | 1,657 |
| 2005年 | 1,569 |
| 2006年 | 2,958 |
| 2007年 | 3,135 |
| 2008年 | 4,590 |
| 2009年 | 6,628 |
| 2010年 | 8,443 |
| 2011年 | 8,779 |
| 累計 | 42,984 |

242件(昨年12月140件)、携帯電話から4

FEBRUARY

2月の行事予定

| | | |
|--------|-------------|------------------------|
| 1日(水) | 15:30~17:30 | 広報委員会 |
| 3日(金) | 14:00~ | 登録資格審査委員会 |
| | 16:30~ | ばちんこインターネット広告協議会 |
| 7日(火) | 13:30~14:30 | 不正対策室会議 |
| 8日(水) | 13:30~14:30 | 貯玉補償基金理事会 |
| 9日(木) | 13:00~15:00 | 遊技機健全化委員会 |
| | 15:30~17:30 | 遊技機開発委員会 |
| 10日(金) | 14:00~ | 中古機流通協議会(全商協) |
| | 15:30~17:30 | 人材育成委員会 |
| | 15:30~17:30 | 社会貢献・環境対策委員会 |
| 13日(月) | 10:00~16:50 | 取扱主任者更新講習・試験(東京・オーラム) |
| 14日(火) | 15:30~17:30 | 経営改革委員会 |
| 15日(水) | 17:00~19:00 | 東北支部 新春の集い(仙台・パレスへいあん) |
| 20日(月) | 14:00~16:00 | セキュリティ対策委員会 |
| | 16:30~18:00 | 正副会長会議 |
| 21日(火) | 15:30~17:30 | 風営法ワーキングチーム会議 |

37件(同450件)で合計679件(昨年同月比89件増)となった。発足して10年になるPSIOオープンネットへの情報は着実に増え、上記別表のように累計で4万2984件に達した。不正情報では業界関係者からの内部告発で外部との連携について入力したケースについて検討された。

東和産業(株)が受賞

首都圏でパチンコ・パチスロ24

店舗を展開する東和産業(株) (岸野

秀英社長) は、昨年10月に「平成

23年度省エネ大賞・東日本地区発

表大会」(財省エネルギーセンター

主催) に出場して節電の取り組みを

発表したが(本誌昨年11月号既報)、

省エネ大賞・資源エネルギー庁長

官賞(省エネ事例部門・CGO・

企業等分野) を受賞し、2月1日、

東京ビッグサイトでの省エネ大賞

表彰式で表彰された。

今回の省エネ大賞は、事前審査

を通過して勝ち残った東日本、西

日本計60の企業・自治体を対象に

審査が行われた。東和産業は10月

の東日本地区発表大会で「総合サ

ービス企業の節電活動における水

平展開」と題して、東日本大震災

後に同社のグループ企業(パチン

コ・パチスロ店、飲食店、カラオ

ケ・ゲーム店、食品工場) が総合

的に推進した節電の取り組みを発

表した。発表大会では、岸野誠人

副社長・企画開発本部長が発表を

行い、優秀プレゼンテーション賞

を受けている。

(株)玉屋に感謝状

地域貢献で福岡中央警察署

日遊協会員ホールの(株)玉屋(会

長・岩見吉朗日遊協相談役)に1月

13日、福岡中央警察署から感謝状

が贈られ、同署で渡邊博春代表取

締役社長が賞状を受けた。(株)玉屋

は、日ごろから福岡中央警察署と

は緊密な連携を保ち、特に本社が

西日本最大の歓楽地「中州」の目

の前に位置することから、暴力団

対策、タクシー等の混雑対策及び

女性・子供の安全確保等地域の安

全安心まちづくりに貢献している。

特に各種広報活動と積極的な社会

貢献活動

により警

察行政の

目的達成

に協力し

ているこ

とから表

彰に至っ

博多警察署長から感謝状を受けた渡邊博春社長(左)



た。

締め切り迫る!
急いで仕上げ
応募しよう

第2回 エッセー 絵手紙 コンクール 応募要項

テーマ(一般、業界ともに同じ)

「パチンコ・パチスロでつながる想い」

「パチンコ・パチスロをしたことがない方への招待状」

「大好き!私のホール、そして私の街」

- エッセー、絵手紙ともに、テーマの中から自由に選んで応募して下さい。
- エッセーは2000字以内でまとめて、なるべく電子メールで送稿してください。
- 絵手紙は市販のハガキに絵と文字で作成してください。
- 住所・氏名・年齢・職業・電話番号(携帯も可)を明記して、電子メールまたは下記事務局まで封書でお送りください。

募集期間 2011年11月1日(火)~2012年2月29日(水)

発表 2012年6月7日(木)日遊協ホームページ <http://www.nichiyukyo.or.jp/>

エッセー 最優秀賞 旅行券30万円分1人 優秀賞 旅行券10万円分2人
佳作 商品券2万円分10人

絵手紙 最優秀賞 旅行券15万円分1人 優秀賞 旅行券5万円分2人
佳作 商品券1万円分10人

応募先及びお問い合わせ先

E-mail : bosyu@nichiyukyo.or.jp

社団法人日本遊技関連事業協会コンクール事務局

〒104-0033 東京都中央区新川2-12-15 ヒューリック八丁堀ビル2F

TEL 03-3553-4333 FAX 03-3553-4334

応募された個人情報については、個人情報に関して摘要される
法令や規範を遵守し、コンクールの目的以外には一切使用致しません。

主催 社団法人日本遊技関連事業協会

協賛 全日本遊技事業協同組合連合会・日本遊技機工業組合・日本電動式遊技機工業協同組合・
全国遊技機商業協同組合連合会・回胴式遊技機商業協同組合・遊技場自動サービス機工業会



絵手紙
前回入選作品から



過熱の恐れで使用停止

(株)大商会が同社製で要請

(株)大商会は1月15日、ホールなど関係企業に向けて「弊社遊技機の不具合とお願いについて」と題する文書を発信した。これによると、同社製のパチンコ遊技機「CRタイタニックシリーズ、CRピシオンクレーディーシリーズ、CR本官にまかせろシリーズ、CR真・遠山の金さんシリーズ、CRアラビアンラッシュ」の遊技機枠に搭載している下部スピーカーの温度が、特殊な条件下で規定値を超えて上昇する症状が発覚したとしている。同社では、「これまでの調査では発生頻度は極めて低い、最悪の場合はその部位において発火する恐れがある」として、万が一に備えて設置中のこれらの遊技機の電源をコンセントからいったん外し、当該遊技機の営業を停止するよう要請した。

日遊協、会員に「徹底を」

日遊協は(株)大商会の要請文を受けて、1月18日、ホール会員に対し「ぱちんこ遊技機枠の不具合における稼働停止について」と題

する要請を発した。これによると、同社の対象機種の遊技機について、「発生頻度は低いということではあるが、ホールはお客様の安全

確保の責任を負っている、事情を知って以降、万一事故の発生を見た場合には、遊技機の使用停止としての責任を免れるものではない。

い。要請通り速やかに該当遊技機の電源のコンセントを外し、稼働を停止するようお願いしている。

DATASPOOT

エンピズ総研 12月期の指数

全般的業況一気に悪化 パチスロは堅調を維持

(株)エンタテインメントビジネス総研は、このほど昨年12月期のパチンコ景気動向指数(DI)調査結果をまとめた。全般的業況はマイナス48.5ポイントで、プラス圏だった前回(同年9月)の8.8%から57.3ポイントも急降下した。2007年3月期以降の5年間の調査(延べ20回)で見ると、2番目に悪い数字だった。この5年間、プラス圏に入ったのは08年3、9月期、09年3月期、昨年9月期の4回のみと低迷を続けている。急降下の原因の1つはパチンコの落ち込み。パチンコは昨年3、6、9月期と3期連続してマイナス圏ながら数値を改善していたが、12月期はマイナス56.3ポイントと前期より41.6ポイント急落した。低貸玉に限っても、マイナス6.6ポイントと一昨年12月期(マイナス3.2ポイント)以来のマイナス圏落ちとなった。4円貸玉はマイナス66ポイントで前回より26ポイント悪化し、相変わらずマイナス圏に低迷している。一方、パチスロは一昨年12月期以降プラス圏を維持して好調。昨年12月期も19.8ポイントと前期より9.8ポイント上昇した。

広告規制で反応別れる

今回はとくに、昨年6月に警察庁が通知した広告、宣伝規制に関する運用方針の明確化についての設問があった。感想は「良かった」が38.1%、「悪かった」が61.9%だった。規模別では小規模事業者(1~3店舗)の69.7%、中規模事業者(4~10店舗)の64.5%がともに「悪かった」と回答、大規模事業者(11店舗以上)は55%が「良かった」と答えた。

「良かった」理由では「過剰なイベントの抑制につながった」が60%以上あり、「本来の営業のあり方を考えるきっかけとなった」「自店の独自性を打ち出しやすくなった」が40~50%台で続いていた。「悪かった」理由では「集客方法が難しくなった」が75%と圧倒的に多かった。「ますますお客様が離れる懸念」「新しい販促策が打てなくなった」が40%台で続いた。個別の意見では、「これを機に各会社のオリジナリティ策が必要となる」(東北・小規模事業者)、「自助努力ができない業界。行政に正してもらったのは残念だ」(中国・小規模事業者)、「本来のスタイルに戻った。お客様、現場関係者が慣れるまで時間はかかるが、良いことだと思う」(関東・中規模事業者)などがあった。一方で「地域によって行政の温度差やバラツキがある」(中国・大規模事業者)等、「統一基準での取締り」を行政に希望する意見も多かった。

表1 全般的業況

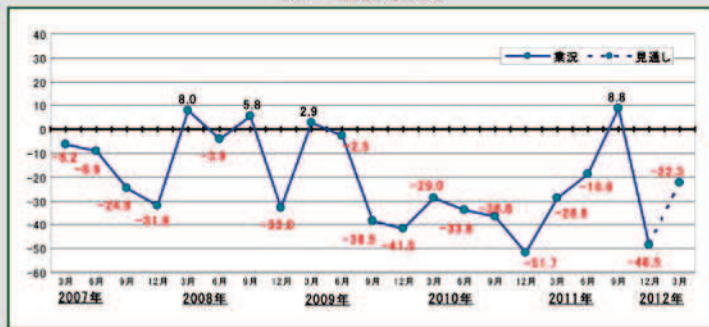


表2 パチンコとパチスロの稼働状況

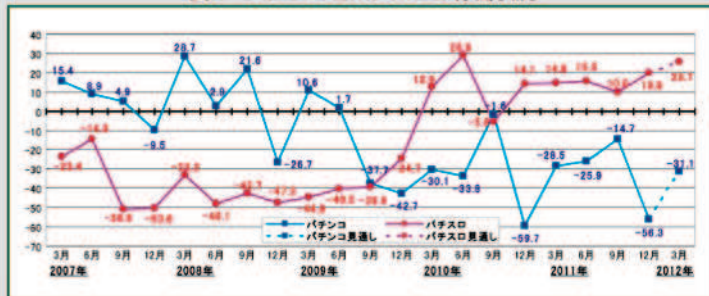
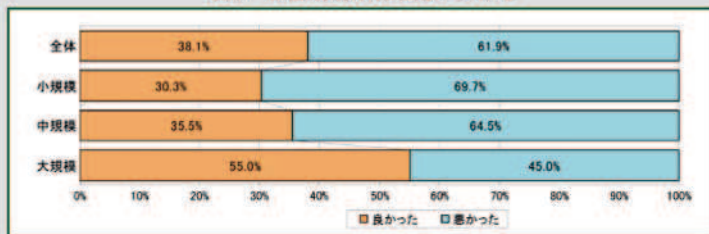


表3 広告規制の明確化について



中国・四国支部 厳しい意見も交換 合同会議&互例会

中国・四国支部の「役員等合同会議及び新年互例会」が1月18日、広島市・メルパルク広島で開かれ、後藤信行支部長以下25人が参加した。後藤支部長の挨拶のあと本部、支部の活動報告、討議が行われ、「ボランティア隊は工程の中で移動に時間がかかりすぎ、効果の面で疑問が残る」「本部の各委員会の出席は費用など大きな負担がかかるのだから、内容をもっと充実させてほしい」など厳しい意見もだされた。

第2部として、広島県警察本部生活安全部生活環境課・村上秀樹課長補佐が「最近における遊技業界を取り巻く諸情勢について」と題して講演した。第3部の互例会はにぎやかに交歓が行われ、大饗裕記副支部長の中締めで締めくくった。

中部支部 中部支部が新年祝賀会

中部支部新年祝賀会が1月11日、名古屋ガーデンパレスで開かれ山口悟支部長以下36人が参加した。来賓として出席した深谷友尋会長は「昨年は日本にとって、業界にとって厳しい1年だった。さまざまな努力で認められましたが、まだまだ私達業界のPRが足りません。その反省を踏まえ、今年は明るく力強く前進しましょう」と挨拶した。会は、当面の諸問題について真剣に話し合ったあと歓談のときを過ぎた。

西村RSN代表理事が講演
リカバリーサポート・ネットワーカー(RSN)の西村直之代表理事が1

月18日、鹿児島市・サンエールかごしまで開かれた「ギャンブリング問題を学びましょうIN鹿児島」で講演し、九州支部、県遊協、法律関係者など12人が受講した。西村代表理事は、現状とその支援、電話相談の事例、今後の課題について話した。

社員・業界消息 社長に栢森秀行氏 ダイコク電機(株)

ダイコク電機(株)は1月23日、取締役会を開き、4月1日付けで栢森秀行代表取締役社長が代表取締役社長に昇格する異動を決議した。栢森雅勝代表取締役社長は代表権のある会長に就任する。栢森秀行氏は08年6月から日遊協理事。

住所変更

▼有限会社フアースト商会
福岡市博多区東光寺町2丁目9・60
12月22日

社名・代表者等変更

▼株式会社メックス東京(旧社名・日本回胴式遊技機販売有限公司)
代表取締役・高橋秀典
TEL03・38334・0099
1月16日

代表者変更

▼株式会社大日
代表取締役社長・原伸行
▼株式会社大日商事
代表取締役社長・原慶子
11月

▼株式会社日進
代表取締役・山本豊
1月27日

代表者・住所変更

▼日本アミューズメント放送株式会社
代表取締役・長谷川崇彦
東京都江東区有明3丁目7番26号
12月31日

DATA SPOT

1年間で208店舗減少。いぜん長期低落

全日遊連は1月26日、店舗数、遊技機台数の2011年12月分を発表した。店舗数は前月に比べると9店舗増えて1万1314店となったが、前月より18店舗減った休業店舗の復活が中心と考えられる。昨年12月と比べるとこの1年間208店舗減少で低落傾向は変わらない。一昨年12月と比べると358店舗減となる。

遊技機では、パチンコが1年間でマイナス6万5353台(昨年12月292万6898台)パチスロ機はプラス7万2463台(昨年12月127万6552台)となった。総計で421万716台となり、2010年よりほんの少しだが7110台増えているのが救いといえよう。
<注>店舗数、及び遊技機台数は各月の末日現在の数。表中の「その他」はアレンジボール、じゃん球、スマートボールを意味する。

全日遊連加盟店舗数・遊技機台数

| 平成23年 | 営業店舗数 | 新規店舗数 | 廃業店舗数 | 休業店舗数 (当月発生分) | 遊技機台数 | | | 総台数 |
|-------|--------|-------|-------|------------------|-----------|-----------|------|-----------|
| | | | | | ぱちんこ遊技機 | 回胴式遊技機 | ※その他 | |
| 1月 | 11,517 | 18 | 22 | 89 (18) | 2,931,322 | 1,281,903 | 156 | 4,213,381 |
| 2月 | 11,489 | 9 | 24 | 99 (19) | 2,925,109 | 1,282,441 | 156 | 4,207,706 |
| 3月 | 11,362 | 6 | 37 | 192 (104) | 2,893,024 | 1,280,067 | 156 | 4,173,247 |
| 4月 | 11,341 | 35 | 30 | 208 (75) | 2,885,042 | 1,288,051 | 156 | 4,173,249 |
| 5月 | 11,341 | 4 | 24 | 189 (5) | 2,886,817 | 1,290,869 | 156 | 4,177,842 |
| 6月 | 11,331 | 12 | 40 | 173 (15) | 2,885,655 | 1,295,214 | 156 | 4,180,025 |
| 7月 | 11,336 | 17 | 15 | 172 (14) | 2,883,262 | 1,300,321 | 156 | 4,183,739 |
| 8月 | 11,338 | 27 | 33 | 165 (15) | 2,881,110 | 1,310,279 | 156 | 4,191,545 |
| 9月 | 11,337 | 14 | 20 | 157 (5) | 2,882,232 | 1,315,080 | 156 | 4,197,468 |
| 10月 | 11,318 | 10 | 29 | 158 (13) | 2,874,801 | 1,320,595 | 156 | 4,195,552 |
| 11月 | 11,305 | 15 | 22 | 163 (17) | 2,869,273 | 1,325,722 | 156 | 4,195,151 |
| 12月 | 11,314 | 30 | 36 | 145 (13) | 2,861,545 | 1,349,015 | 156 | 4,210,716 |

貯玉加盟が4730店舗に

一般社団法人貯玉補償基金(代表理事・深谷友尋日遊協会長)は2011年12月31日現在、加盟店舗数が4730店となり、1年間で627店舗(昨年12月4103店)増え、15%強の伸びを示した。

貯玉補償基金加盟状況

| | 店舗数 | 前月比 |
|-----|------|------|
| 北海道 | 218 | +7 |
| 東北 | 499 | +9 |
| 東京 | 485 | +14 |
| 関東 | 1400 | +42 |
| 中部 | 415 | +26 |
| 近畿 | 749 | +38 |
| 中国 | 257 | +8 |
| 四国 | 122 | +5 |
| 九州 | 585 | +8 |
| 全国計 | 4730 | +157 |

(2011年12月31日現在)